

CT-SL

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

What's **New**

2 Ver.7.5からVer.8について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 画像サイズが、縦、横の長さの比率が10倍までの長尺の画像を受け付けできるようになりました。」
2	☞「2.1.2 受け付けた画像をプリンター側に渡すときの保存方法をJPEGにしている場合、圧縮率を「100」に設定したときの画質が向上しました。」
3	☞「2.1.3 拡大表示、位置調整/回転、補正メニューのプレビュー画面が、画像の全体を表示するようになりました。」
4	☞「2.1.4 プリントサイズを最大36サイズから選択できるようになりました。」
5	☞「2.1.5 カラフルアルバムのフォーマットを追加、変更しました。」
6	☞「2.1.6 受付証のお客様控えにバーコードを印字できるようになりました。」
7	☞「2.1.7 最大10枚の複数メディアからの受け付けができるようになりました。」
8	☞「2.1.8 フォトブックやコラージュプリントの画像選択画面で、画像を確認するために画像の「拡大」ボタンを追加しました。」
9	☞「2.1.9 フォトブックやコラージュプリントの編集画面で、一覧から画像を選択しやすくなるように機能を変更しました。」
10	☞「2.1.10 画像選択画面の各画像をきれいに表示できるようになりました。」
11	☞「2.1.11 デジタルカメラのRAW画像データの読み込みについて、対応できるデジタルカメラの種類が増えました。」
12	☞「2.1.12 フォトブックの表紙のタイトルの入力方法を変更しました。」
13	☞「2.1.13 画像の数がフォトブックの作成に必要な最小ページ数を下回っていても、フォトブックを作成できるようになりました。」
14	☞「2.1.14 フォトブックとコラージュプリントのタイトルや文字入力をスクリーンキーボードで入力できるようになりました。」
15	☞「2.1.15 フォトブックやコラージュプリントの「らくがき」や「文字入力」画面で、入力できる範囲を枠で表示するようになりました。」
16	☞「2.1.16 フォトブックやコラージュプリントの「文字入力」画面で、文字入力画面を変更しました。」
17	☞「2.1.17 フォトブックの中ページ編集の画面で料金が表示するようになりました。」

2.1.1 画像サイズが、縦、横の長さの比率が10倍までの長尺の画像を受け付けできるようになりました。

縦、横の長さの比率が10倍までの長尺の画像を受け付けできるようになりました。長尺の画像の受け付けは、データコピーサービスを除くすべてのサービスで適用されます。

- 横長画像の場合、横のサイズが縦のサイズの10倍より大きい画像は読み込みできません。
例) 読み込み可能:1200×120ピクセル
例) 読み込み不可:1201×120ピクセル
- 縦長画像の場合、縦のサイズが横のサイズの10倍より大きい画像は読み込みできません。
例) 読み込み可能:160×1600ピクセル
例) 読み込み不可:160×1601ピクセル

重要

- 設定されている画像サイズの上限、下限を超える画像は、読み込みできません。
- 長尺の画像をメディア保存するオーダーを受け付けたときに、QSS/EZ Controller側で「画像サイズの縦横比が規定外です」とエラーが表示されることがあります。その場合は、QSS/EZ Controllerの「出力画像サイズ」の設定を「-」(入力画像サイズのまま)にしてから、もう一度オーダーを読み込んでください。
 - 「出力画像サイズ」の設定については、QSS/EZ Controllerの取扱説明書をご覧ください。
- 256MB仕様機では、長尺画像によっては処理に時間がかかることがあるので、トリミング機能を無効にすることをおすすめします。

2.1.2 受け付けた画像をプリンター側に渡すときの保存方法をJPEGにしている場合、圧縮率を「100」に設定したときの画質が向上しました。

白色の背景に黒色の文字が入っている画像など、画像の一部がブロック状に表示されてしまうときに、JPEGの圧縮率を「100」にすると、画像の品質が向上されるようになりました。

設定手順

1. 「その他」画面を表示します。

画面の表示方法

“オーナー初期画面” “初期設定” “その他”のタブをクリック

- ・オーナー初期画面への切り替えについては、取扱説明書の「「オーナー初期画面」への切り替え」参照

2. 「出力画像品質」を「100」にします。

The screenshot shows the 'Initial Settings' (初期設定) window with the 'Output Image Settings' (出力画像設定) section highlighted. The 'Output Image Format' (出力画像フォーマット) is set to 'JPEG' and the 'Output Image Quality' (出力画像品質) is set to '100'. Other settings visible include 'Date Stamp Settings' (日付カント設定) with 'Default Settings' (デフォルト設定) set to 'Do not date stamp' (日付カントしない), 'Fee Basic Settings' (料金基本設定) with 'Consumption Tax Rate (%)' (消費税率(%)) at 5.000, and 'End Information' (端末情報) with 'Terminal ID' (端末ID) as CT-R5 and 'Serial Number' (シリアルナンバー) as 12345678.

S098113V8

3. 「OK」ボタンをクリックします。

2.1.3 拡大表示、位置調整/回転、補正メニューのプレビュー画面が、画像の全体を表示するようになりました。

プリントまたはプリント+メディア保存サービスの場合、画像の拡大画面や位置調整/回転画面、補正画面のプレビュー画面で、画像の全体を表示するようになりました。プリントされる領域は赤枠で表示されます。

(例)「補正」画面

プリントされる領域(赤枠)



選択した画像の全体を表示する。

S098067V8

2.1.4 プリントサイズを最大36サイズから選択できるようになりました。

プリントまたはプリント+メディア保存サービスの場合、プリントサイズを最大36サイズから選択できるようになりました。

ただし、同時に注文できるプリントサイズの上限は、従来どおり6サイズまで(追加サイズは5サイズまで)になります。

(例)「他のサイズ」画面

プリントサイズ



S080413V8

2.1.5 カラフルアルバムのフォーマットを追加、変更しました。

新しく追加、変更したフォーマットは、以下のとおりです。

152mm×152mmの片面プリント（1画像）を追加しました。

追加されたフォーマットは、以下のとおりです。

- FORMAT_INFO755 1image_Red
- FORMAT_INFO756 1image_Pink
- FORMAT_INFO757 1image_LightPink
- FORMAT_INFO758 1image_Orange
- FORMAT_INFO759 1image_Yellow
- FORMAT_INFO760 1image_YellowGreen
- FORMAT_INFO761 1image_Green
- FORMAT_INFO762 1image_Black
- FORMAT_INFO763 1image_Blue
- FORMAT_INFO764 1image_LightBlue
- FORMAT_INFO765 1image_LightYellow
- FORMAT_INFO766 1image_Gray
- FORMAT_INFO767 1image_White
- FORMAT_INFO768 1image_Brown

(例)「FORMAT_INFO755 1image_Red」



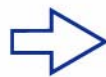
G098044V8

89mm×89mmの片面プリントの画像位置を変更しました。

右上に寄っていた画像の位置を、中央になるように位置を変更しました。

(例)

従来の画像位置



Ver.8以降の画像位置



G098045V8

2.1.6 受付証のお客様控えにバーコードを印字できるようになりました。

受付証のお客様控えに、以下のようにバーコードを印字できるようになりました。
お客様控えのバーコード印字については、プリント、プリント+メディア保存、メディア保存、デザインプリント、デザインアルバム、シンプルアルバム、カラフルアルバム、フォトブック、コラージュプリントで適用されます。

この機能は、2010年2月時点では使用しません。使用時期については未定です。

設定手順

1. 「店舗設定」画面を表示します。

画面の表示方法

“オーナー初期画面” “初期設定” “店舗設定”のタブをクリック

- ・オーナー初期画面への切り替えについては、取扱説明書の「「オーナー初期画面」への切り替え」参照

2. 以下の項目のチェックボックスを (チェック有り) にします。

- ・「受付証設定」の「お客様控えの印字」
- ・「バーコード印字」の「有効/無効」
- ・「バーコード印字」の「端末IDと注文番号(CODE-39)」

S0838666V8

3. 「お客様控えにCODE39バーコードを印字する」のチェックボックスを (チェック有り) にします。

初期設定

サービス種類1 | サービス種類2 | サービス種類3 | 店舗設定 | ビューア | 機器 | その他 | 画面表示 | 画像編集 | 連携注文設定 | デザインプリント設定 | デザインアルファ設定 | フォトブック設定

受付証設定

店舗名: ノーリツ銅機 梅原店

住所: 和歌山市榑原579-1

電話番号: 073-454-1000

自由文: レジまでご待参ください

メモ: http://www.noritsu.co.jp

バーコード印字

有効/無効

端末IDと注文番号(CODE-39)

EANコード

店コード名印刷

店コード: 2000

メーカーコード/アイテムコード

国コード+メーカーコード

仕上がり予定時刻

設定

サービス名称表示設定

プリント受付

お店におまかせ

セルフプリント

ご自分でプリント

お客様控えの印字

お客様控えにCODE39バーコードを印字する

ま/ご利用利用での付つくのつます

日付プリントのあり/なしの印字

照合画像を印刷

プリントする画像: 最初の画像 最後の画像

受付証の印字を短くする

S098043V8

4. 「OK」ボタンをクリックします。

2.1.7 最大10枚の複数メディアからの受け付けができるようになりました。

最大10枚のメディアからの受け付けができるようになりました。
受け付け時に他のメディアを読み込むかを確認する、以下の画面が表示されます。
他のメディアでも受け付ける場合は、「メディアを追加する」ボタンをクリックします。

他のメディアを読み込みますか？(最大10メディア)

メディアを追加する

次に進む

読み込みメディア数: 1

読み込み画像数: 24

中止

S098053V8

重要

- メディアの数が10枚を超えた場合は、メディア追加の画面が表示されません。
- メディアの画像を読み込み中に、HDD（ハードディスク）の空き容量が、最低空き容量の設定値より少なくなった場合は、メディアの読み込み枚数が10枚を超えていなくても、メディア追加の画面が表示されません。
- 動画データ、RAW画像データは、複数メディアからの受け付けができません。
- データコピーサービスでは、複数のメディアから画像を読み込むことはできません。

2.1.8 フォトブックやコラージュプリントの画像選択画面で、画像を確認するために画像の「拡大」ボタンを追加しました。

フォトブックやコラージュプリントの画像選択画面で、選択したい画像が小さくて分かりにくいときなど、画像を選択して「拡大」ボタンをクリックすると、選択した画像の拡大画面が表示されるようになりました。「拡大」ボタンは、受付画面のタイプによって位置が変わります。1GB仕様機の場合のみ対応しています。

受付画面のタイプが「BASIC」または「BASIC (JAPANESE ONLY)」の場合	受付画面のタイプを「Choose your mood」で選択している場合
<p>画像ごとに「拡大」ボタンが表示されます。</p> <p>(例)</p>  <p>「拡大」ボタン</p>	<p>「拡大」ボタンは画像一覧の右下に表示されます。</p> <p>(例)</p>  <p>「拡大」ボタン</p>

拡大表示画面では、画像の回転や、選択している画像を使用するかを選択できます。

(例)



S098062V8

2.1.9 フォトブックやコラージュプリントの編集画面で、一覧から画像を選択しやすくなるように機能を変更しました。

フォトブック、コラージュプリントの編集画面で、以下の機能を変更しました。
1GB仕様機の場合のみ対応しています。

お客様がメディアから使用する画像を「自分で選択」で選択した場合は、選択した画像のみが一覧に表示されるようになりました。

お客様が「自分で選択」で選択した画像のみが一覧に表示されるようになりました。選択していない画像は、メディア内であっても一覧に表示されません。

(例)



S098049V8

お客様が「おまかせ選択」を選択した場合は、従来どおり使用されていない画像も含めたすべての画像が一覧に表示されます。

画像がフォトブックやコラージュプリントで使用されている場合は、一覧の画像にチェックマークが表示されるようになりました。

一覧の画像のチェックマークを確認することで、使用している画像が一目で分かるようになりました。ただし、タイトル編集画面ではチェックマークは表示されません。

(例)



一覧の画像の順番を、日付情報順またはファイル名順に並べ替える切替ボタンを追加しました。

一覧の画像の順番を、日付情報順に並べ替える「日付順」ボタン、ファイル名順に並べ替える「名前順」ボタンをそれぞれ追加しました。

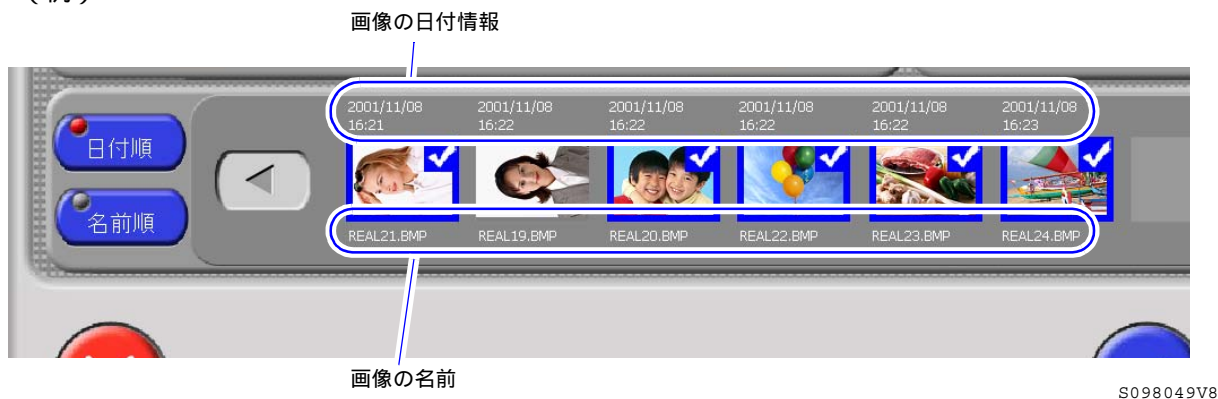
(例)



一覧の画像の上下にファイル名と日付情報を表示するようになりました。

一覧から画像を選択しやすくするために、画像の上に日付情報、画像の下にファイル名を表示するようになりました。

(例)



プレビューの画像を選択したとき、一覧の画像を、プレビューの画像のある位置に自動的に変更しないようになりました。

従来の場合	Ver.8以降の場合
<p>プレビューの画像を選択すると、一覧の画像を、プレビューの画像がある位置に自動的に変更します。</p> <p>(例)</p> <p>選択したプレビューの画面</p>  <p>一覧の画像が、選択したプレビューの画像がある位置に自動で変更されます。</p>	<p>プレビューの画像を選択しても、一覧の画像は変更されません。</p> <p>(例)</p> <p>選択したプレビューの画面</p>  <p>一覧の画像は変更されません。</p>

2.1.10 画像選択画面の各画像をきれいに表示できるようになりました。

(例) 画像選択画面



表示される画像をきれいに表示する

S098059V8

画像選択画面の各画像を実画像から読み込むように設定することで、従来よりきれいに表示できるようになりました。ただし実画像の読み込みにすると、画像の表示が従来よりも少し時間がかかります。この機能は、プリント、プリント+メディア保存、メディア保存、セルフプリント、セルフインデックスプリント、シンプルアルバム、カラフルアルバム、フォトブック、コラージュプリントで適用されます。

設定手順

1. 「画面表示」画面を表示します。

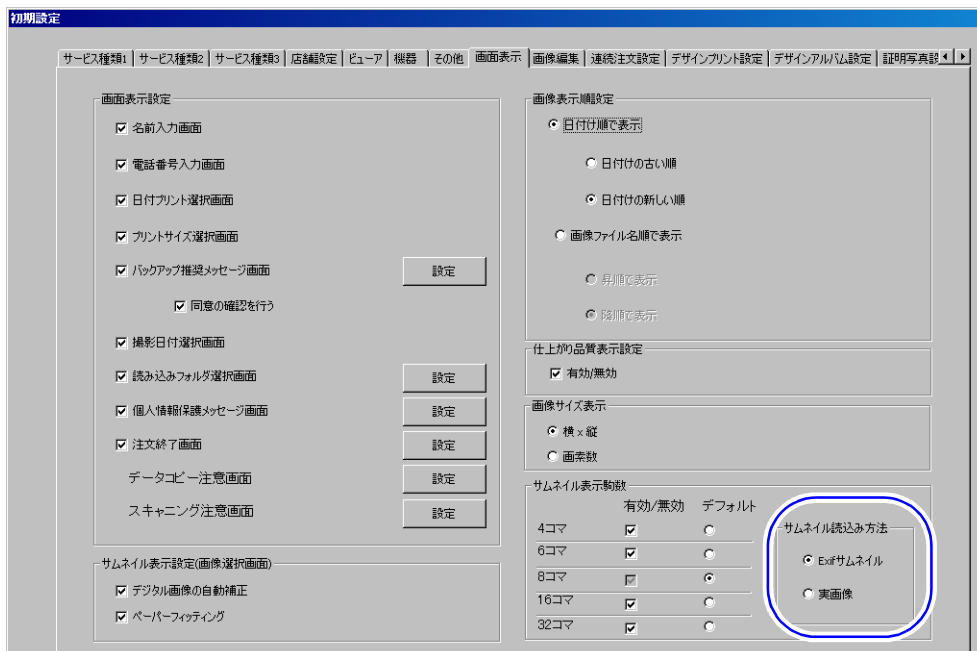
画面の表示方法

“オーナー初期画面” “初期設定” “画面表示”のタブをクリック

- オーナー初期画面への切り替えについては、取扱説明書の「オーナー初期画面」への切り替え」参照

2. 「サムネイル読み込み方法」の「Exifサムネイル」または「実画像」を選択 (●) します。

項目	内容
「Exifサムネイル」	画像選択画面の各画像を、各画像のExif情報にあるサムネイル画像から読み込みます。
「実画像」	画像選択画面の各画像を、実画像から読み込みます。 Exifサムネイルの読み込みに比べて画像がきれいに表示されますが、画像の表示がExifサムネイルよりも少し時間がかかります。



S086129V8

重要

- Exif情報がない画像は、「Exifサムネイル」を選択していても、実画像を読み込みます。
- RAW形式の画像は、「実画像」を選択していても、Exifサムネイルを作成して表示します。

3. 「OK」ボタンをクリックします。

2.1.11 デジタルカメラのRAW画像データの読み込みについて、対応できるデジタルカメラの種類が増えました。

対応できるカメラは以下のとおりです。

メーカー名	カメラ名		
キャノン	EOS-1D Mark II	EOS-1D Mark II N	EOS-1Ds Mark II
	EOS-1D Mark III	EOS-1Ds Mark III	EOS 10D
	EOS 20D	EOS 20Da	EOS 30D
	EOS 40D	EOS 5D	EOS D30
	EOS D60	EOS Kiss Digital (EOS 300D/Digital Rebel)	EOS Kiss Digital N (EOS 350D/Digital Rebel XT)
	EOS Kiss Digital X (EOS 400D/Digital Rebel XTi)	PowerShot Pro 1	PowerShot S30
	PowerShot S45	PowerShot S60	PowerShot S70
	PowerShot G2	PowerShot G5	PowerShot G6
	PowerShot G9	EOS Kiss X2 (EOS 450D/Digital Rebel XSi)	EOS Kiss F (EOS 1000D)
	PowerShot G10	EOS 5D Mark II	EOS 50D
セイコーエプソン	R-D1	R-D1s	
富士フィルム	FinePix E900	FinePix F700	FinePix S2 Pro
	FinePix S3 Pro	FinePix S5 Pro	FinePix S20 Pro
	FinePix S5200/5600	FinePix S9000/9500	S100FS
コダック	EasyShare P850	EasyShare P880	
コニカミノルタ	α Sweet DIGITAL (Japan)	DiMAGE A1	DiMAGE A2
	DiMAGE A200	DiMAGE 5	DiMAGE 7
	DiMAGE 7i	DiMAGE 7Hi	Maxxum Dynax 5D (Europe)
	Maxxum 7D/Dynax 7D (α-7 DIGITAL)	ALPHA-7 DIGITAL	Maxxum 7D
リーフ	Aptus 17	Aptus 22	Aptus 54s
	Aptus 65	Aptus 75	Aptus 75s
	Aptus 65s		
ライカ	M8 (DNG)	Digital-Modul-R (DNG)	D-LUX 4
ニコン	D1	D1H	D1X
	D100	D200	D300
	D2H	D2Hs	D2X
	D2Xs	D3	D40
	D40x	D50	D70
	D70s	D80	COOLPIX 5400
	COOLPIX 8400	COOLPIX 8700	COOLPIX 8800
	D60	D700	Coolpix P6000
	D90	D3X	
オリンパス	E-1	E-3	E-10
	E-20	E-300	E-330
	E-410	E-500	E-510
	C-5050 Zoom	C-7070 Wide Zoom	C-8080 Wide Zoom
	SP-350	SP-500UZ	SP-550 UZ
	SP-560 UZ	E-400	SP-570 UZ
	E-420	E-520	SP-565 UZ
	E-30		

メーカー名	カメラ名		
パナソニック	DMC-L10	DMC-FZ18	DMC-G1
	DMC-FZ28	DMC-LX3	
ペンタックス	*ist D	*ist DL	*ist DL2
	*ist DS	*ist DS2	K10D
	K100D	K110D	K100D Super
	K200D	K20D	K-m (K2000)
Samsung	Pro 815	GX-10	GX 1S
	GX-1L	GX-20	
シグマ	SD14		
ソニー	DSC-R1	α100	α700
	α200	α350	α300
	α900		
ハッセルブラッド	H2D (DNG)		
リコー	GR Digital	Caplio GX100	GR Digital2
	GX200		
カシオ	EXILIM EX-F1		

2.1.12 フォトブックの表紙のタイトルの入力方法を変更しました。

フォトブックの表紙のタイトル、サブタイトル、背表紙の入力をしやすくするために、以下の内容を変更しました。
1GB仕様機の場合のみ対応しています。

フォトブックの表紙のタイトルを入力する画面が表示されるようになりました。

従来ではフォトブックのタイトル入力画面は、「表紙編集」の「タイトル編集」から編集していましたが、編集忘れをなくすために、フォトブックの表紙のタイトルを入力する専用の画面が、画像の読み込み画面のあとに表示されるようになりました。

- 重要**
- ・ オーナー初期画面にある「初期設定」の「フォトブック設定」で、「文字入力」を (チェックなし) にしているときは、表紙にタイトルを入力できないので、タイトル入力画面は表示されません。

(例)



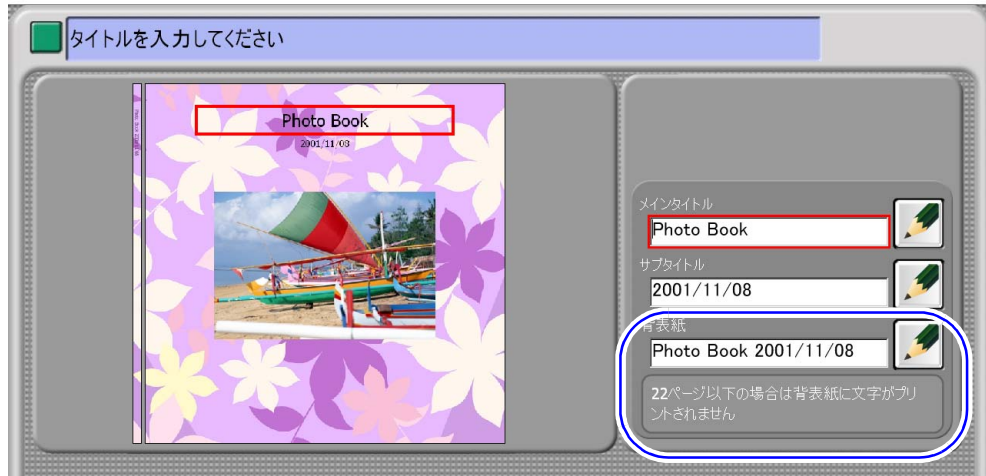
S098054V8

フォトブックの総ページ数に関係なく、背表紙のタイトルを入力できるようになりました。

重要

- フォトブックの総ページ数が22ページ以下の場合、背表紙のタイトルを入力できますが、プリントされません。
- オーナー初期画面にある「初期設定」の「フォトブック設定」で、「背表紙の文字」を (チェックなし) にしているときは、背表紙のタイトル入力画面は表示されません。

(例)



S098054V8

フォトブックの表紙のタイトルを入力するときに、スクリーンキーボードを使用できるようになりました。

(例)



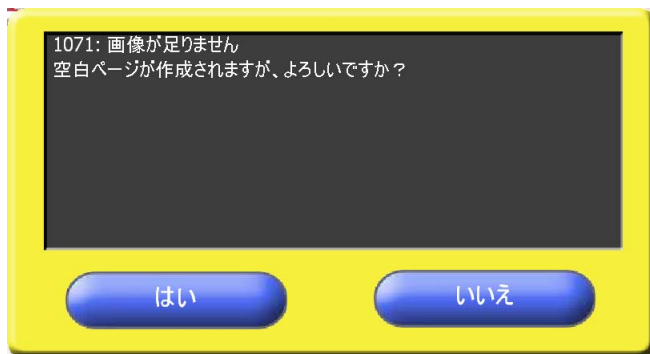
スクリーンキーボード

S098050V8

- スクリーンキーボードに関しては、☞「2.1.14 フォトブックとカラージュブプリントのタイトルや文字入力をスクリーンキーボードで入力できるようになりました。」参照

2.1.13 画像の数がフォトブックの作成に必要な最小ページ数を下回っていても、フォトブックを作成できるようになりました。

たとえば最小ページ数を12ページと設定している場合に、画像が少なく10ページ分しかないようなときは、2ページ分の空白ページが追加されて、12ページのフォトブックとして作成されます。その場合は、画像の読み込み画面の前に、以下の画面が表示されます。1GB仕様機の場合のみ対応しています。



S098055V8

2.1.14 フォトブックとコラージュプリントのタイトルや文字入力をスクリーンキーボードで入力できるようになりました。

フォトブックとコラージュプリントのタイトルや文字入力時に、スクリーンキーボードを使用できるようになりました。

スクリーンキーボードは日本語、英語のみ動作保証しています。その他の言語では、スクリーンキーボードを表示して使用することはできませんが、動作の保証はしていません。

1GB仕様機の場合のみ対応しています。256MB仕様の場合でも設定項目は表示されますが、スクリーンキーボードは使用できません。

スクリーンキーボードを表示すると、キーボードでの入力モードが自動的に「かな入力」になります。そのため、本製品に接続しているキーボードも「かな入力」になりますのでご注意ください。スクリーンキーボードの表示を消すと、スクリーンキーボードを表示する前の入力モードに戻ります。

(例) タイトル入力画面



スクリーンキーボード

S098050V8

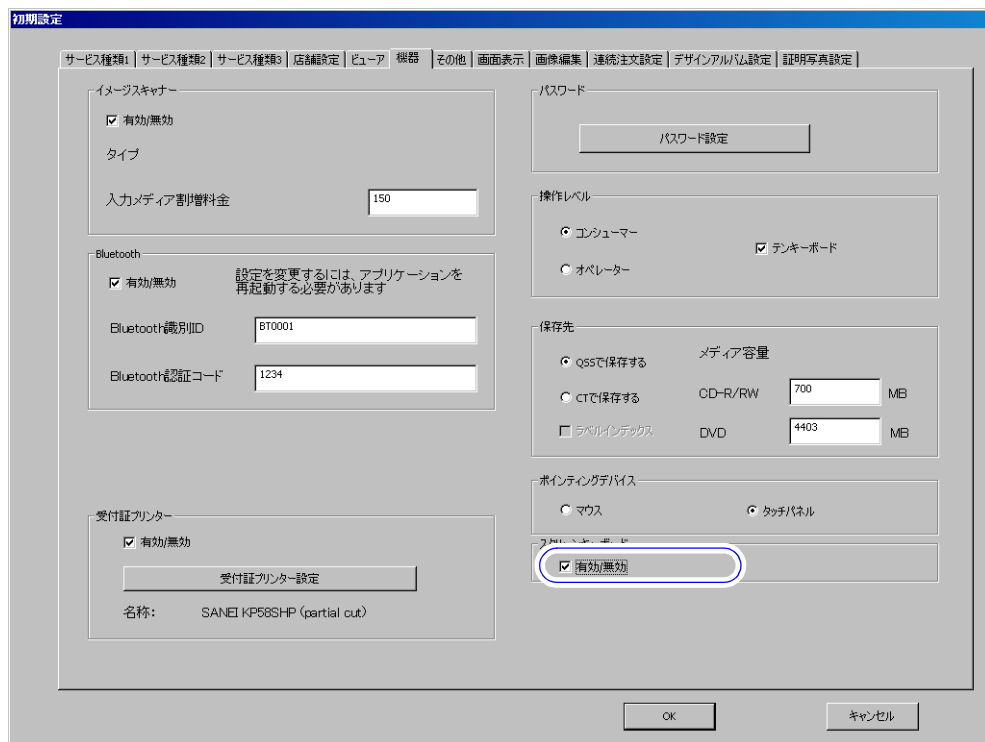
設定手順

1. 「機器」画面を表示します。

画面の表示方法

“オーナー初期画面” “初期設定” “機器”のタブをクリック

- ・オーナー初期画面への切り替えについては、取扱説明書の「「オーナー初期画面」への切り替え」参照

2. 「スクリーンキーボード」の「有効/無効」を (チェック有り) にします。

S083868V8

3. 「OK」ボタンをクリックします。

2.1.15 フォトブックやコラージュプリントの「らくがき」や「文字入力」画面で、入力できる範囲を枠で表示するようになりました。

フォトブックやコラージュプリントの「らくがき」や「文字入力」画面で、入力したらくがきや文字が途中で切れないように、入力できる範囲を枠で表示し範囲外の部分をグレーで表示するようになりました。

1GB仕様機の場合のみ対応しています。

(例)「らくがき」画面



S098056V8

2.1.16 フォトブックやコラージュプリントの「文字入力」画面で、文字入力画面を変更しました。

より文字入力がしやすくなるように、「文字入力」画面を変更しました。

1GB仕様機の場合のみ対応しています。

変更点は、以下のとおりです。

- 文字入力画面を全体的に変更しました。
- 文字入力にスクリーンキーボードを使用できるようになりました。
スクリーンキーボードについては、[☞「2.1.14 フォトブックとコラージュプリントのタイトルや文字入力をスクリーンキーボードで入力できるようになりました。」](#)参照
- 日本語入力の場合、最初に設定されているフォントが「MS Pゴシック」になりました。
- 「グリッド 切替」ボタンが1つのボタンになりました。
「グリッド 切替」ボタンをクリックすることにより、グリッドの大きさが「小」→「中」→「大」→「なし」の順に切り替わります。
- テキストボックスの位置を上下左右のボタンで移動できるようになりました。
グリッドを表示している状態でテキストボックスを移動ボタンで移動する場合は、移動ボタンをクリックすることにより、表示しているグリッドの1マス分、テキストボックスが動きます。
また、従来のように、テキストボックスをドラッグで移動することもできます。
- テキストボックスの大きさは、文字の大きさや文字数に合わせて自動で変更されるようになりました。
ただし、表示されている画像の左右または上下の端にテキストボックスが触れた場合は、テキストボックスの大きさは変更されず、文字が途中で切れて表示されます。
テキストボックスの大きさが自動で変更されるようになったので、従来のようにテキストボックスの大きさを手動で変更したり、テキストボックスの大きさに合わせて文字の大きさを自動で変更することはできません。

(例)



テキストボックスの位置を上下左右に移動するボタン

「グリッド 切替」ボタン
ボタンをクリックするごとに、表示されるグリッドの大きさが以下の順番で替わります。

- ・「小」
- ・「中」
- ・「大」
- ・「なし」

S098048V8

2.1.17 フォトブックの中ページ編集の画面で料金が表示するようになりました。

フォトブックの中ページ編集の画面で料金が表示されるので、ページの追加、削除したときの料金の変更がすぐ分かるようになります。
1GB仕様機の場合のみ対応しています。

(例)



S098058V8